

ネ イチャー センター 通信

ノゴマの子育て

初夏、森や草原では繁殖期に入った小鳥たちがヒナのために、せっせとエサをとりに行っては巣に運んでいます。

その中に、オスの喉に目の丸模様が入ったノゴマという鳥がいます。ノゴマは日本では主に北海道で繁殖し、根室では内陸や海岸にある低木の中などに巣をつくり、約13日から14日間メスだけで卵を温めヒナを孵したあと、夫婦でかわるがわるイモムシや蛾やバッタなどの昆虫を捕まえ、ヒナに与えます。ノゴマは多いときで一度に5羽のヒナを育てることもあり、親鳥は夫婦二人がかりで何度も何度もエサを獲りに行かなくてはならず、大忙しです。

そのため、両親ともに巣を留守にしまうことも多々あり、普通であればキツネなどの外敵に襲われる可能性も高くなります。しかし、根室のノゴマは、子育ての場所としてよくハマナスの枝の中を選んでいようなので心配ありません。なぜなら、ハマナスの枝は硬いうえにトゲがあり、外敵の侵入を妨ぐにはもってこいだからです。一方のノゴマたち自身は、小さい体を活かしてスイスイとハマナスの

枝の隙間から出入りしています。そんな天然の要塞に守られているとはいえ、出入りするときは一度キョロキョロと周りを見渡すなど警戒は怠りません。

こうしたノゴマの子育ての様子は、繁殖期である6月～8月頃に見ることができます。望遠鏡や双眼鏡を使って子育てをするノゴマを観察してみたいかがでしょうか。(巣に近づきすぎると親鳥がエサを運ばずに、ヒナが死んでしまうことがあります。観察の際には、十分に距離をとるようにお願いします。)

レンジャー

松岡 佑昌



ノゴマ

根室市ふるさと応援寄付金にご寄付いただきありがとうございました

平成25年4月にご寄付いただいた8名の方をご紹介します。

- 伊藤 俊明 様 (東京都)
- NPO法人育桜会 根室植樹祭参加者 様 (神奈川県)
- 小池 公子 様 (千葉県)
- 鷹 敏雄 様 (神奈川県)
- 高山 直人 様 (東京都)
- 根室民謡協会 旭声会 様 (根室市)
- 島山 正明 様 (札幌市)
- 吉田 正文 様 (福島県)



(五十音順)

根室市の人口

平成25年5月1日現在 ()前年同月比

人口 **28,470**人 (-445)

男 **13,678**人 (-231)

女 **14,792**人 (-214)

世帯数 **12,902**世帯 (-23)

※外国人を除く

広報ねむろ 2013 6月号 No.878

発行 根室市役所総務課

印刷 根室印刷株式会社

編集後記
ねむろ
アングル

取材で、「地域医療講演会」に行った際、根室市民の塩分摂取量は、全国平均の1.5〜2倍あり、聞き衝撃を受けました。私は、漬物などの塩分の多いものが好きなので食べすぎに注意しようと思いましたが、皆さんも気を付けてください。

市総合文化会館 開館20周年記念事業 「NHKのだ自慢」開催について

根室市とNHK釧路放送局では、市総合文化会館の開館20周年を記念して標記の公開番組を開催いたします。なお、出場者及び観覧者も募集しています。

日時 平成25年7月28日(日)
開場：午前11時 開演：午前11時45分
終演予定：午後1時30分

会場 市総合文化会館

出演者 <出場>予選を通過した20組の皆さん

<ゲスト>八代亜紀、山内恵介

<司会>小田切千アナウンサー

申込方法 「郵便往復はがき」に必要事項を明記のうえご応募下さい。

締め切り 6月24日(月) <出場・観覧とも>

放送予定 平成25年7月28日(日)

午後0時15分～1時00分 (全国放送)

☆総合テレビ・ラジオ第1放送・国際放送

主催 根室市、NHK釧路放送局

問い合わせ NHKのだ自慢「出場」について

TEL0154(44)4000番 (24時間音声テープ案内)

NHKのだ自慢「観覧」について

TEL0154(44)4400番 (24時間音声テープ案内)

市総合文化会館 事業担当

TEL(24)3188番

